

# いちご栽培管理 (R7.1.)

(有) 丸 富

12月 は太陽活動が活発で、朝晩の冷え込みは厳しいが、晴れた日は日差しが強かった。秋に害虫が多かったため、ヨウムシ、ダニなどの被害が続いた所が多かった。二番花房の出蕾が遅く、果実の肥大が悪かった。

## 着色促進

着果負担を軽減するよう、着色を促進し、早く収穫する。着果負担が軽減すれば、展葉が早くなる。着色促進に**笑顔 1,000 倍(又は、天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。

## 不受精果対策

遠日点でかつ新月頃は栄養生長するので、花が弱くなる。蜂の働きが悪い時は、早めに電照時間を短め、花(花粉)を強くする、又は光合成を促進する葉面散布を行い、花粉を多くする。  
花粉の強化に**バイオシャインシルバー(又はオリゴファイト)1,000~2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

## 害虫対策

土壌中やマルチの下に潜んでいる害虫対策として、防除前に**バイオアクトTS 50~100 cc/10a**を灌水する。害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 2,000~3,000 倍**を防除時に混用する。  
ねみ、害虫の予防に**バイオアクトTS 50~100 cc/10a**を5~7日ごとに灌水する。

## 発根促進

遠日点で根の働きが悪い時は、葉面散布で養分補給を行う。特に細根の働きを強化する根づくりを行う。根づくりに**天地の恵み 0.5 L(発根力 1 L)/10a**と**Gバランス DF 1 kg/10a**を1ヶ月毎に灌水する。

## 病害対策

冬場は時折、低気圧が通過するため、急激な気圧の低下で窒素過多になり、病害の発生が多くなる。窒素過多の抑制に**時を越えた贈り物 1,000 倍(又は K-40 2,000~3,000 倍)**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

## 追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	5~7 kg/10a	} 5~7日毎に灌注、散水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は、天地の恵み)	100~200 cc/10a	
サンミネーラ	50~100 cc/10a	
バイオアクトTS	50~70 cc/10a	

※サンミネーラの代わりに

シリアップ 5,000 倍、天然ミネラル 2,000~3,000 倍、海藻のエキス 5,000~10,000 倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)